

令和 6 年 度

仙 南地域広域行政事務組合一般会計及び
仙南芸術文化センター特別会計歳入歳出決算

審 査 意 見 書

仙南地域広域行政事務組合監査委員

仙 広 監 第 7 号

令和 7 年 8 月 27 日

仙南地域広域行政事務組合

理事長 滝 口 茂 殿

仙南地域広域行政事務組合

監査委員 佐 藤 雄

監査委員 大 槻 正



決算審査意見の提出について

地方自治法第 233 条第 2 項の規定により審査に付された、令和 6 年度仙南地域広域行政事務組合一般会計・仙南芸術文化センター特別会計歳入歳出決算、証書類、歳入歳出事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書を審査した結果、別紙のとおりその意見を提出します。

なお、本審査は組合監査基準に準拠して実施しました。

目 次

第 1	審査の対象	1
第 2	審査の期間	1
第 3	審査の方法	1
第 4	審査の結果	1
第 5	決算の概要	2
1	一般会計	2
(1)	総括	2
(2)	歳入	2
(3)	歳出	5
2	仙南芸術文化センター特別会計	9
(1)	総括	9
(2)	歳入	9
(3)	歳出	11
3	財産に関する調書	12
(1)	土地及び建物	12
(2)	物品	12
(3)	基金	12
第 6	審査意見	13
1	一般会計及び特別会計について	13
2	財産の状況について	13
3	契約事務について	13
4	むすび	14

令和 6 年度仙南地域広域行政事務組合 一般会計・仙南芸術文化センター特別会計 歳入歳出決算審査意見

第 1 審査の対象

令和 6 年度 仙南地域広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算

令和 6 年度 仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター特別会計歳入歳出決算

上記各会計の証書類、歳入歳出決算事項別明細書及び実質収支に関する調書

令和 6 年度 仙南地域広域行政事務組合財産に関する調書

第 2 審査の期間

令和 7 年 8 月 20 日から同年 8 月 27 日まで

第 3 審査の方法

審査は、令和 6 年度一般会計・特別会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書について、各関係職員等からの説明聴取等の方法により計数の正確性、支出命令等との符合、収支の適法性等について実施した。

第 4 審査の結果

審査に付された一般会計・特別会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、かつ、それらの計数は証書類と符合し正確であり、予算執行状況及び決算の内容についても適正であると認める。

第5 決算の概要

1 一般会計

(1) 総括

令和6年度一般会計の予算現額は歳入歳出それぞれ5,421,991,000円で、これに対する決算額は歳入5,435,163,021円、歳出5,351,863,919円であり、歳入歳出差引額(実質収支額)は83,299,102円となっている。

実質収支額のうち、42,700,000円を地方自治法第233条の2の規定により基金に積み立てるものである。

(2) 歳入

予算現額5,421,991,000円に対して、調定額、収入済額ともに5,435,163,021円で収入率は100.0%となっている。

(単位：円)

区 分	当初予算額	補正額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	収入 未済額	予算額に 対する収 入割合 (%)	調定額に 対する収 入割合 (%)	決 算 構 成 率 (%)
分担金及び 負担金	3,878,755,000	△8,385,000	0	3,870,370,000	3,870,370,940	3,870,370,940	0	100.0	100.0	71.2
使用料及び 手数料	509,738,000	△3,994,000	0	505,744,000	504,736,935	504,736,935	0	99.8	100.0	9.3
国庫支出金	3,218,000	△595,000	0	2,623,000	2,623,684	2,623,684	0	100.0	100.0	0.1
県支出金	11,795,000	0	0	11,795,000	11,795,149	11,795,149	0	100.0	100.0	0.2
財産収入	96,614,000	31,977,000	0	128,591,000	137,194,721	137,194,721	0	106.7	100.0	2.5
繰入金	113,899,000	33,652,000	0	147,551,000	147,551,000	147,551,000	0	100.0	100.0	2.7
繰越金	20,560,000	32,174,000	55,000,000	107,734,000	107,734,081	107,734,081	0	100.0	100.0	2.0
諸収入	165,903,000	△17,320,000	0	148,583,000	154,156,511	154,156,511	0	103.8	100.0	2.8
組合債	496,500,000	2,500,000	0	499,000,000	499,000,000	499,000,000	0	100.0	100.0	9.2
合 計	5,296,982,000	70,009,000	55,000,000	5,421,991,000	5,435,163,021	5,435,163,021	0	100.2	100.0	100.0

1 款 分担金及び負担金

予算現額 3,870,370,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 3,870,370,940 円となり、内訳は、市町負担金が 3,865,982,000 円、高速自動車道救急業務負担金が 4,388,940 円となっている。

市町負担金内訳

(単位：円)

区 分	合 計	内 訳							
		総 務 費	徴 税 費	民 生 費	衛 生 費	消 防 費	教 育 費	圏域活性化 事業費	仙南芸術文 化センター費
白 石 市	677,515,000	49,730,000	12,911,000	13,227,000	222,688,000	372,185,000	6,086,000	688,000	
角 田 市	577,394,000	42,416,000	11,252,000	11,439,000	184,256,000	322,218,000	5,223,000	590,000	
蔵 王 町	333,350,000	17,457,000	4,300,000	4,991,000	109,667,000	194,542,000	2,150,000	243,000	
七ヶ宿町	77,932,000	1,951,000	618,000	614,000	17,890,000	56,593,000	239,000	27,000	
大河原町	561,117,000	37,036,000	6,425,000	7,779,000	125,703,000	269,741,000	4,560,000	515,000	109,358,000
村 田 町	302,084,000	15,822,000	1,588,000	4,329,000	90,859,000	175,762,000	1,949,000	220,000	11,555,000
柴 田 町	734,397,000	57,942,000	9,789,000	13,056,000	212,307,000	391,055,000	7,135,000	806,000	42,307,000
川 崎 町	246,598,000	12,817,000	2,106,000	3,704,000	57,871,000	168,344,000	1,578,000	178,000	
丸 森 町	355,595,000	18,813,000	3,482,000	5,889,000	107,431,000	217,401,000	2,317,000	262,000	
合 計	3,865,982,000	253,984,000	52,471,000	65,028,000	1,128,672,000	2,167,841,000	31,237,000	3,529,000	163,220,000

2 款 使用料及び手数料

予算現額 505,744,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 504,736,935 円となっている。
内訳は、斎苑使用料 29,392,000 円、行政財産使用料 1,182,015 円、ごみ処理手数料 192,770,740 円、動物死体焼却手数料 2,777,880 円、家庭ごみ処理手数料 276,639,000 円、消防手数料 1,975,300 円である。

3 款 国庫支出金

予算現額 2,623,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 2,623,684 円となっている。
内訳は、廃棄物処理施設モニタリング事業費補助金 1,020,360 円、放射性物質汚染廃棄物処理事業費補助金 1,603,324 円である。

4 款 県支出金

予算現額 11,795,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 11,795,149 円となっている。
内訳は、県移譲事務交付金 2,280,149 円、市町村振興総合補助金 9,515,000 円である。

5 款 財産収入

予算現額 128,591,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 137,194,721 円となっている。
内訳は、財政調整基金積立金利子 183,550 円、衛生施設整備基金積立金利子 2,131 円、消防施設整備基金積立金利子 8,112 円、ふるさと市町村圏基金積立金利子 939,179 円、普通財産貸付料 734,857 円、資源回収物売払代 132,040,422 円、不用車売払代 2,541,000 円、解体材売払代 745,470 円である。

6 款 繰入金

予算現額 147,551,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 147,551,000 円となっている。
これは、財政調整基金からの繰入金である。

7 款 繰越金

予算現額 107,734,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 107,734,081 円となっている。
うち、繰越明許費繰越額分が 55,000,000 円となっている。

8 款 諸収入

予算現額 148,583,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 154,156,511 円となっている。
内訳は、介護認定審査判定業務受託事業収入 32,500 円、雑入 154,124,011 円(主として、宮城県派遣職員負担金 16,094,764 円、売電収入 132,231,785 円等)である。

9 款 組合債

予算現額 499,000,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 499,000,000 円となっている。
これは、衛生債としてあぶくま斎苑火葬炉制御盤等改良工事、低圧受変電設備等改良工事、消防債として普通消防ポンプ自動車 1 台購入、高規格救急自動車 1 台購入、消防救急デジタル無線システム等更新工事、角田消防署庁舎基本設計・実施設計業務委託に係る組合債である。

(3) 歳出

予算現額 5,421,991,000 円に対して、支出済額は 5,351,863,919 円で執行率は 98.71%となっている。

(単位：円)

区 分	当初予算額	補正額	継続費及び繰越事業費額	流用充当額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率(%)	決算構成比率(%)
議 会 費	21,094,000	4,243,000	0	842,000	26,179,000	25,841,655	0	337,345	98.71	0.5
総 務 費	223,661,000	△ 8,745,000	0	16,000	214,932,000	211,772,093	0	3,159,907	98.53	3.9
民 生 費	66,338,000	2,924,000	0	200,000	69,462,000	68,579,434	0	882,566	98.73	1.3
衛 生 費	1,666,049,000	△ 2,100,000	55,000,000	1,893,000	1,720,842,000	1,707,289,223	0	13,552,777	99.21	32.0
消 防 費	2,582,421,000	67,047,000	0	0	2,649,468,000	2,633,710,730	0	15,757,270	99.41	49.2
教 育 費	202,453,000	△ 472,000	0	365,000	202,346,000	201,364,424	0	981,576	99.51	3.7
公 債 費	503,916,000	△ 601,000	0	0	503,315,000	503,306,360	0	8,640	100.00	9.4
予 備 費	31,050,000	7,713,000	0	△ 3,316,000	35,447,000	0	0	35,447,000	0.00	0.0
合 計	5,296,982,000	70,009,000	55,000,000	0	5,421,991,000	5,351,863,919	0	70,127,081	98.71	100.0

1 款 議会費

予算現額 26,179,000 円に対し、支出済額は 25,841,655 円で執行率は 98.71%、決算構成比は 0.5%となっている。

支出の主なものは、議員報酬 4,675,038 円、職員給与 14,194,900 円、共済組合負担金 2,731,882 円、退職手当組合負担金 3,510,965 円である。

2 款 総務費

予算現額 214,932,000 円に対し、支出済額は 211,772,093 円で執行率 98.53%、決算構成比 3.9%となっている。内訳は、一般管理費 126,962,413 円、財政管理費 29,815,303 円、会計管理費 550,169 円、企画費 1,704,946 円、徴税費 52,337,000 円、監査委員費 402,262 円である。

支出の主なものは、報酬(理事、産業医、滞納整理指導員、監査委員) 5,201,000 円、特別職給与 10,093,485 円、一般職給与 118,633,178 円、共済組合負担金 24,188,817 円、退職手当組合負担金 9,090,702 円、需用費(光熱水費等) 9,304,879 円、委託料(例規電子システムデータ作成委託料、庁舎清掃委託料、公共施設総合管理計画改訂版作成支援業務委託料、BPR(業務改革)支援業務委託料等) 19,598,083 円、使用料及び賃借料(例規電子システム等使用料、財務会計システム賃借料、パソコン賃借料、滞納管理システム賃借料等) 10,527,996 円、工事請負費(高圧気中開閉器更新工事) 902,000 円である。

3 款 民生費

予算現額 69,462,000 円に対し、支出済額は 68,579,434 円で執行率は 98.73%、決算構成比は 1.3%となっている。内訳は、介護保険費 59,685,093 円、障害福祉費 8,894,341 円である。

支出の主なものは、報酬 10,179,000 円、職員給与 37,427,035 円、共済組合負担金 7,211,298 円、退職手当組合負担金 2,409,702 円、旅費(費用弁償等) 2,534,066 円、使用料及び賃借料(審査会資料作成支援システム賃借料等) 6,083,658 円である。

4 款 衛生費

予算現額 1,720,842,000 円に対し、支出済額は 1,707,289,223 円で執行率 99.21%、決算構成比 32.0%となっている。

所属ごとの内訳は、次のとおりである。

ア 業務課

支出済額は 72,404,688 円で、主な支出は、職員給与 54,321,608 円、共済組合負担金 10,276,232 円、退職手当組合負担金 3,925,024 円、家庭ごみ有料事業費(ごみ出し支援システム使用料等) 1,211,419 円である。

イ 白石斎苑

支出済額は 34,548,337 円で、主な支出は、需用費(光熱水費等) 11,771,123 円、委託料(運営委託料) 22,739,191 円である。

ウ セブテ宿斎苑

支出済額は 1,300,519 円で、主な支出は、需用費(修繕料等) 626,591 円、委託料(火葬業務委託料) 610,731 円である。

エ あぶくま斎苑

支出済額は 79,109,604 円で、主な支出は、需用費(光熱水費等) 16,542,054 円、委託料(火葬業務委託料等) 16,366,732 円、工事請負費(火葬炉制御盤等改良工事等) 45,947,000 円である。

オ 柴田斎苑

支出済額は 41,845,710 円で、主な支出は、需用費(光熱水費等) 14,233,910 円、委託料(運営委託料) 27,570,430 円である。

カ 川崎斎苑

支出済額は 5,426,307 円で、主な支出は、需用費(燃料費等) 1,506,728 円、委託料(火葬業務委託料等) 3,149,820 円である。

キ 仙南リサイクルセンター

支出済額は 233,019,539 円で、主な支出は、職員給与 23,252,542 円、共済組合負担金 4,604,686 円、退職手当組合負担金 1,424,162 円、需用費(光熱水費、修繕料等) 25,515,648 円、委託料(施設運転管理委託料、可燃残渣物運搬委託料等) 108,226,816 円、工事請負費(破碎設備他補修工事等) 39,435,000 円、備品購入費(フォークリフト購入費等) 6,402,000 円、積立金(財政調整基金積立金) 17,000,000 円、家庭ごみ有料事業費(有料指定ごみ袋製造保管・配送委託料等) 3,875,987 円である。

ク 仙南最終処分場

支出済額は 16,752,745 円で、主な支出は、需用費(修繕料等) 2,633,542 円、委託料(一般廃棄物処理施設維持管理に伴う各種検査分析委託料、機能保全調査等委託料等) 8,447,573 円、工事請負費(防災調整池管理用道路改修工事) 5,060,000 円である。

ケ 仙南クリーンセンター

支出済額は 780,928,631 円で、主な支出は、委託料(運営委託料、農林業系廃棄物焼却関連業務委託料等) 681,732,007 円、工事請負費(法面復旧工事) 10,010,000 円、家庭ごみ有料事業費(有料指定ごみ袋製造保管・配送委託料等) 86,263,281 円である。

コ 動物焼却施設

支出済額は 4,358,338 円で、主な支出は、職員給与 2,740,395 円、共済組合負担金 557,753 円、退職手当組合負担金 207,905 円、需用費(燃料費等) 607,365 円である。

サ し尿処理施設(角田)

支出済額は 165,970,035 円で、主な支出は、職員給与 31,767,349 円、共済組合負担金 6,377,168 円、退職手当組合負担金 1,350,103 円、需用費(消耗品費、光熱水費等) 50,338,989 円、委託料(生し尿貯留槽他清掃委託料等) 10,691,129 円、工事請負費(汚泥脱水設備他補修工事) 51,763,800 円、積立金(財政調整基金積立金) 12,467,000 円である。

シ し尿処理施設(柴田)

支出済額は 271,624,770 円で、主な支出は、職員給与 9,864,193 円、共済組合負担金 1,924,286 円、退職手当組合負担金 702,232 円、需用費(消耗品費、光熱水費等) 78,417,999 円、委託料(施設運転管理委託料等) 31,692,279 円、工事請負費(各種ポンプ他補修工事(繰越分)等) 124,069,000 円、積立金(財政調整基金積立金) 24,069,000 円である。

5 款 消防費

予算現額 2,649,468,000 円に対し、支出済額は 2,633,710,730 円で、執行率は 99.41%、決算構成比は 49.2%となっている。

支出の主なものは、職員給与 1,474,352,067 円、共済組合負担金 276,029,826 円、退職手当組合負担金 109,200,109 円、需用費(消耗品費、燃料費等) 87,715,466 円、委託料(指令装置及び無線装置保守管理委託料等) 41,801,397 円、備品購入費(高規格救急自動車、普通消防ポンプ自動車等) 96,950,522 円、積立金(財政調整基金積立金等) 50,008,112 円、角田消防署建替事業費(庁舎基本設計・実施設計業務委託料) 38,060,000 円である。

6款 教育費

予算現額 202,346,000 円に対し、支出済額は 201,364,424 円で、執行率は 99.51%、決算構成比は 3.7%となっている。内訳は、教育総務費 30,336,650 円、社会教育費 2,971,368 円、圏域文化振興費 168,056,406 円である。

支出の主なものは、教育委員報酬 363,598 円、職員給与 23,605,184 円、共済組合負担金 4,301,669 円、退職手当組合負担金 1,572,509 円、委託料(AZ9ジュニア・アクトーズ養成委託料等) 2,980,552 円、備品購入費(視聴覚教材及び機器) 1,229,640 円、繰出金(仙南芸術文化センター繰出金) 165,220,000 円である。

7款 公債費

予算現額 503,315,000 円に対し、支出済額は 503,306,360 円で執行率は 100.00%、決算構成比は 9.4%となっている。内訳は、元金償還金 496,355,400 円、利子償還 6,950,960 円である。

令和6年度中の借入額は 499,000,000 円であり、年度末地方債残高は 3,856,289,676 円である。

(単位：円)

区 分		令和5年度末 残 高	令 和 6 年 度 中			令和6年度末 残 高
			借 入 額	元 金 償 還 額	利 子 償 還 額	
一 般 会 計	企 画 財 政 課	6,800,000		1,467,029	19,104	5,332,971
	衛 生	3,194,056,618	27,500,000	392,003,027	4,540,985	2,829,553,591
	白 石 斎 苑	759,308,628	0	76,839,053	940,425	682,469,575
	あぶくま斎苑	156,016,209	27,500,000	15,062,800	306,075	168,453,409
	柴 田 斎 苑	756,632,044	0	83,468,862	376,737	673,163,182
	仙南リサイクルセンター	25,581,367	0	12,707,814	291,392	12,873,553
	仙南最終処分場	82,606,237	0	11,787,993	81,916	70,818,244
	仙南クリーンセンター	1,363,242,256	0	182,507,628	2,448,912	1,180,734,628
	し尿処理施設 (角 田)	7,950,000	0	1,325,000	38,107	6,625,000
	し尿処理施設 (柴 田)	42,719,877	0	8,303,877	57,421	34,416,000
	消 防	652,788,458	471,500,000	102,885,344	2,390,871	1,021,403,114
合 計		3,853,645,076	499,000,000	496,355,400	6,950,960	3,856,289,676

8款 予備費

13件 3,316,000 円の予備費充当があった。

2 仙南芸術文化センター特別会計

(1) 総括

令和6年度特別会計の予算現額は歳入歳出それぞれ347,386,000円で、これに対する決算額は歳入347,882,614円、歳出333,573,135円であり、歳入歳出差引額（実質収支額）は14,309,479円となっている。

実質収支額のうち、7,200,000円を地方自治法第233条の2の規定により基金に積み立てるものである。

(2) 歳入

予算現額347,386,000円に対し、調定額、収入済額ともに347,882,614円で収入率は100.0%となっている。

(単位：円)

区 分	当初予算額	補正額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	収入 未済額	予算額に 対する収 入割合 (%)	調定額に 対する収 入割合 (%)	決 算 構 成 比 率 (%)
事業収入	1,345,000	0	0	1,345,000	1,323,000	1,323,000	0	98.4	100.0	0.4
使用料及び 手数料	8,715,000	△6,000	0	8,709,000	9,608,664	9,608,664	0	110.3	100.0	2.8
財産収入	7,000	96,000	0	103,000	102,537	102,537	0	99.6	100.0	0.0
繰入金	198,620,000	△3,000,000	0	195,620,000	195,220,000	195,220,000	0	99.8	100.0	56.1
繰越金	1,300,000	5,308,000	0	6,608,000	6,607,830	6,607,830	0	100.0	100.0	1.9
諸収入	56,000	43,000	0	99,000	118,583	118,583	0	119.8	100.0	0.0
組合債	118,000,000	0	0	118,000,000	118,000,000	118,000,000	0	100.0	100.0	33.9
国庫支出金	0	16,902,000	0	16,902,000	16,902,000	16,902,000	0	100.0	100.0	4.9
合 計	328,043,000	19,343,000	0	347,386,000	347,882,614	347,882,614	0	100.1	100.0	100.0

1 款 事業収入

予算現額 1,345,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 1,323,000 円となっている。これは、友の会収入である。

2 款 使用料及び手数料

予算現額 8,709,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 9,608,664 円となっている。内訳は、仙南芸術文化センター使用料 9,391,946 円、行政財産使用料 216,718 円である。

3 款 財産収入

予算現額 103,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 102,537 円となっている。内訳は、財政調整基金積立金利子 11,061 円、物品売払収入 91,476 円である。

4 款 繰入金

予算現額 195,620,000 円に対して、調定額、収入済額ともに 195,220,000 円となっている。これは、一般会計繰入金 165,220,000 円、財政調整基金繰入金 30,000,000 円である。

5 款 繰越金

予算現額 6,608,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 6,607,830 円となっている。

6 款 諸収入

予算現額 99,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 118,583 円となっている。これは、雑入である。

7 款 組合債

予算現額 118,000,000 円に対して、調定額、収入済額ともに 118,000,000 円となっている。これは、基幹設備更新事業としての空調設備更新工事に係る組合債である。

8 款 国庫支出金

予算現額 16,902,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 16,902,000 円となっている。これは、文化芸術創造拠点形成事業補助金である。

(3) 歳出

予算現額 347,386,000 円に対し、支出済額は 333,573,135 円で執行率は 96.02%となっている。

(単位：円)

区 分	当初予算額	補正額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	流用充当額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	執行率 (%)	決算 構成 比率 (%)
仙南芸術文化 センター費	307,796,000	20,065,000	0	2,038,000	329,899,000	317,687,888	0	12,211,112	96.30	95.2
公 債 費	19,247,000	△ 3,000,000	0	0	16,247,000	15,885,247	0	361,753	97.77	4.8
予 備 費	1,000,000	2,278,000	0	△2,038,000	1,240,000	0	0	1,240,000	0.00	0.0
合 計	328,043,000	19,343,000	0	0	347,386,000	333,573,135	0	13,812,865	96.02	100.0

1 款 仙南芸術文化センター費

予算現額 329,899,000 円に対し、支出済額は 317,687,888 円で執行率は 96.30%、決算構成比は 95.2%となっている。

支出の主なものは、職員給与 38,506,229 円、共済組合負担金 7,301,410 円、退職手当組合負担金 2,555,904 円、需用費(光熱水費、修繕料等) 26,410,648 円、委託料(施設管理業務委託料、舞台設備操作維持管理業務委託料等) 45,023,055 円、工事請負費(空調設備更新工事等) 162,696,600 円、実行委員会負担金 24,088,979 円である。

2 款 公債費

予算現額 16,247,000 円に対し、支出済額は 15,885,247 円で執行率は 97.77%、決算構成比は 4.8%となっている。内訳は、元金償還金 15,104,978 円、利子償還 780,269 円である。

令和 6 年度中の借入額は 118,000,000 円であり、年度末地方債残高は 258,451,722 円である。

3 款 予備費

2 件 2,038,000 円の予備費充当があった。

3 財産に関する調書

財産に関する調書及び財産台帳等により、令和6年度中の増減状況を主に審査した。

(1) 土地及び建物

ア 土地の決算年度末現在高合計は、357,499.16㎡で、増減はない。

イ 建物の延面積決算年度末現在高合計は、49,963.72㎡で、増減はない。

(2) 物品

消防では、普通消防ポンプ自動車、高規格救急自動車(救急資機材含む。)、査察車各1台の更新配備を行っている。

仙南リサイクルセンターではフォークリフト2台、仙南最終処分場ではショベルローダ1台の更新配備を行っている。

そのほか、物品の廃棄や寄贈などによる増減があった。

(3) 基金

基金の令和6年度中の増減状況は下記のとおりである。

なお、財政調整基金の令和6年度中の積立額のうちの54,800,000円、仙南芸術文化センター財政調整基金の同年度中の積立額のうちの6,800,000円は、令和5年度決算剰余金による積み立てである。

(単位：円)

区 分	令和6年3月末日 現 在 高	令 和 6 年 度 中		令和7年3月末日 現 在 高
		積 立 額	取 崩 し 額	
財 政 調 整 基 金	773,169,485	108,519,550	147,551,000	734,138,035
ふるさと市町村圏基金	205,333,909	0	0	205,333,909
衛 生 施 設 整 備 基 金	106,017,741	532,774	0	106,550,515
消 防 施 設 整 備 基 金	403,422,403	50,008,112	0	453,430,515
仙南芸術文化センター 財 政 調 整 基 金	72,986,574	10,811,061	30,000,000	53,797,635
合 計	1,560,930,112	169,871,497	177,551,000	1,553,250,609

第6 審査意見

1 一般会計及び特別会計について

(1) 一般会計 総括（再掲）

令和6年度一般会計の予算現額は歳入歳出それぞれ5,421,991,000円で、これに対する決算額は歳入5,435,163,021円、歳出5,351,863,919円であり、歳入歳出差引額（実質収支額）は83,299,102円となっている。

実質収支額のうち、42,700,000円を地方自治法第233条の2の規定により基金に積み立てるものである。

(2) 特別会計 総括（再掲）

令和6年度特別会計の予算現額は歳入歳出それぞれ347,386,000円で、これに対する決算額は歳入347,882,614円、歳出333,573,135円であり、歳入歳出差引額（実質収支額）は14,309,479円となっている。

実質収支額のうち、7,200,000円を地方自治法第233条の2の規定により基金に積み立てるものである。

(3) 総評

第4審査の結果で述べたとおり、審査に付された一般会計・特別会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、かつ、それらの計数は証書類と符合し正確であり、予算執行状況及び決算の内容についても適正であると認める。

歳入については、国及び県の有利な補助制度等を的確に把握し、今後とも積極的な財源の確保に努められるよう要望するとともに、歳出においても、執行予定額を的確に把握し、不用額が生じる事実がある場合には、補正予算措置など必要な対策を講じて、引き続き限られた財源を有効に活用するよう努められたい。

2 財産の状況について

土地及び建物の決算年度中の増減はなかった。

令和6年度末の総基金現在高は、前年度末より7,680千円減の1,553,250千円となっている。

今後も、引き続き財産の適正管理に努めるとともに、基金については、将来的な財政需要を十分踏まえ、計画的に積立てを行うよう要望する。

3 契約事務について

入札契約制度の透明性及び公正性を確保する取組については、条件付き一般競争入札を導入・実施したことなど、一定の評価をする。

また、少額の契約事務にあっても、おおむね適切に処理が行われていた。

今後も業務等の発注にあたり、契約事務の透明性及び公平性の確保・向上に努め、組織内チェック体制や各担当分野における専門性を継続強化するとともに、競争入札の透明性及び公平性を確保するため、引き続き一般競争入札を実施するよう努められたい。

4 むすび

構成市町では、社会保障費や人件費の増加が見込まれる中、物価高や子ども・子育て支援の強化などにも対応する必要がある、今後さらに厳しい財政運営となることが考えられる。

また、地震や地球温暖化の影響による自然災害も多発しており、これらの不測の事態への対応も懸念されるところである。

当組合は構成市町の負担金で運営される一部事務組合であるが、国・県などの地方財政措置を最大限活用するなど、負担の軽減に努められたい。

このような中、令和7年度から角田消防署庁舎建替工事が始まり、他の3消防署の建替事業も進行している。また、施設の老朽化による維持補修経費が増加していく状況であることから、財政収支の均衡を図りつつ、限られた財源で最大の効果を挙げるよう要望する。

また、社会経済情勢の変化を把握し、事業の必要性、有効性を見極め適切な予算編成・執行に取り組んでいただきたい。

最後に、今後とも構成市町と緊密な連携を図りながら、圏域住民が安全で安心して暮らせるよう、事務事業のさらなる適正な執行に努めるよう要望する。

